

第6章 トラブル対処法

1 霜対策が逆効果

症 状：晩霜回避のために入水した結果、苗立率が低下（2008. 5. 10）

原 因：霜注意報の発令により夕方から夜にかけて入水した。

対 策：2008年の苗立調査会の結果では、霜による生育障害をおそれて入水したほ場で苗立率の低下が顕著であった。このため、低温には留意する必要があるが、原則、霜注意報が発令されても入水しないこととする。

なお、当年の移植育苗ハウスや一部の施設園芸では、降霜による生育障害が見られたため、一般の作物管理においては、被覆などの対策を講じる必要がある。



フザリウムによる種子の腐敗。低温時入水でも同様の症状が見られる。



7時頃でも代かき水田では5mm程度の氷が張っていた。

2 苗立率の著しい不良

症 状：苗立率の著しい不良

原 因：深まきや、出芽～1.5葉までの入水過剰・水の停滞で芽が死滅したこと。

対 策：湛水では代かき後は3～5日程度水を張ったまま放置し、濁り水の沈降と代が硬くなるのを待っては種する。は種時には低い所に水がたまっている程度の落水状態で行う。は種直前の代かきは深まきの要因である。乾田では麦のドリルによるは種や、は種前の碎土が良すぎると深播きとなる。2.0葉期までは「苗に水を与えている気持ちをおれない」ことが大切。なお、入水は暖かい日が予想される前日の夕方から夜間にかけて行う。

土をめくると芽の生死が確認できる



芽と根の伸長の観察を怠らないことが重要！！

全体を定期的に見回る



ほ場全体に目を配る。日中の入水は生育期間を通じて禁止！！

3 雑草による減収

症 状：畑作雑草による減収（10～20%減収）スズメノカタビラ、スズメノテッポウ、ミチヤナギ、ノビエ、エゾノギシギシなど

原 因：湛水では落水状態が長期にわたる場合。乾田では前作の畑作物栽培時に雑草が多い場合。

対 策：直播予定地の水田では前作物終了後や栽培期間において雑草対策を怠らない。なお、乾田（乾籾は種限定）の場合は、ラウンドアップマックスロードの出芽前処理は有効である。

深水も有効であるが、生育が著しく遅れる。生育量も劣り、追肥も多く必要となった。



4 芽が欠ける

症 状：芽が伸びすぎてしまい、種子ホッパーで芽が欠ける。

原 因：4月下～5月上旬は浸漬水温が高くなりやすい。このため油断すると出芽してしまう。

対 策：浸漬時に毎日観察する。伸びた芽が5mm程度であれば、なんとか出芽してくる。は種時には種子の減り方が変わるので、は種量の調整を行う。種子ホッパーから落下しづらいので注意する。

芽が欠けてしまう。



出芽が遅れる。
1cm程度まで伸びると不安でたまらない。
なんとか出芽した。

5 鳥害

症 状：鳥類による捕食（鳥害）

- 原 因：①スズメ・カラスは落水期間が長引くと、種子を捕食したり幼芽をついばむ。（陸型の鳥害）
 ②カモは入水開始により水面を泳ぎ、幼芽をついばむ。（5葉期頃まで）（水型の鳥害）
 ③マガンは集団で飛来し、水田内を足跡で荒らし、種子を捕食したり幼芽をついばむ。（水陸両用）

対 策：音・光などは一時的に効果があるが、慣れてしまう。テグスが最も効果的。（1～2m程度の間隔で、は種後～5葉期まで設置）。出芽が順調であれば被害は軽減している。浅まきを守り、メリハリの効いた水管理を行なって出芽を促進させることが一番の対策である。餌付けはあまり効果的ではない。



6 著しい漏水

症 状：著しく漏水し、水持ちが最悪。

- 原 因：①畦畔が脆弱である。
 ②古い暗渠管が生きており、通水してしまった。
 ③鎮圧の不足

対 策：長い間、転作田であった水田では、畦塗りや春のほ場点検を徹底して行い、水を溜めるための機能を回復、補修しておく。古い暗渠孔の漏水を発見したら、速やかに破壊する。



7 枕地の減収

症 状：枕地の苗立ちが悪い。

原 因：均平作業や耕起作業時にトラクタの旋回が多い。水田が湿った状態で作業を行った。

対 策：水田を良く乾燥させてから、各作業を行うことを徹底する。春に水田の点検を確実に行う。



均平時にほ場の乾きが不十分で、トラクタのタイヤ跡ができてしまった。



均平時に作物の残渣物が隅に集まった。入水後はゴミが風で寄って生育が抑制された。

8 生育ムラ

症 状：畝に沿って、生育にムラがある。

原 因：土が湿った状態で均平・は種・鎮圧作業を行ったときにトラクタの踏圧ができてしまった。隣接水田からの浸水。

対 策：水田を良く乾燥させてから、各作業を行うことを徹底する。
春に水田の点検を確実に行って、明渠の施工や畦塗りを実施する。



隣接が畑ばかりだと、逆に漏水が激しい。
水田基盤の見直しが重要。



鎮圧が不十分で、トラクタのタイヤ跡の生育が旺盛。出穂ムラがひどい状態。